

項目別試算表(参考)

1 古紙類関係

(1) 可燃ごみに含まれる資源化可能なその他紙類の量(試算)



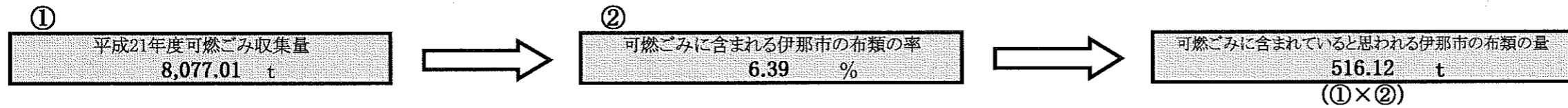
(2) 資源化可能なその他紙類を資源化誘導した場合の資源化量(試算)

	5% 資源化	10% 資源化	15% 資源化	20% 資源化	25% 資源化	30% 資源化
資源化量	41.68	83.35	125.03	166.71	208.39	250.06

啓発活動等により10%資源化した場合 83.35 t

2 布類関係

(1) 可燃ごみに含まれる布類の量(試算)



(2) 布類を資源化した場合の資源化量(試算)

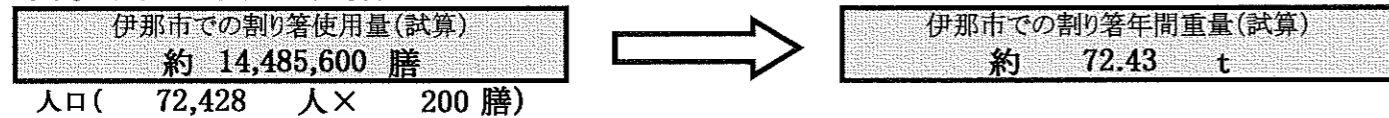
	5% 資源化	10% 資源化	15% 資源化	20% 資源化	25% 資源化	30% 資源化
資源化量	25.81	51.61	77.42	103.22	129.03	154.84

新たに収集を開始し10%資源化した場合 51.61 t

3 割り箸関係

年間割り箸使用量「日本全体での割り箸使用量、年間約231億膳 (約 200 膳/人・年) 割り箸の重さを約 5 gと仮定した場合」

(1) 伊那市での使用量(試算)



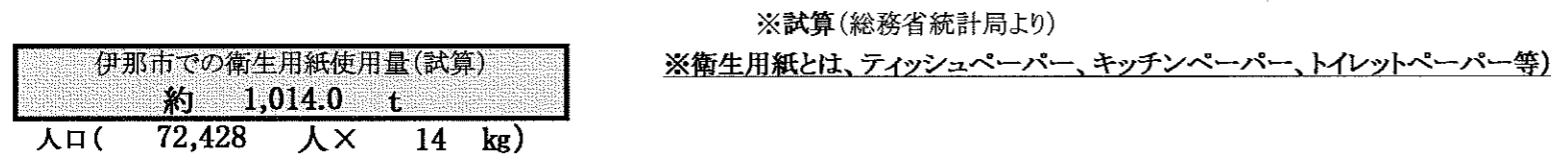
(2) 割り箸を減量化した場合の重量(試算)

	5% 減量化	10% 減量化	15% 減量化	20% 減量化	25% 減量化	30% 減量化
減量化量	3.62	7.24	10.86	14.49	18.11	21.73

啓発活動等により10%の減量化がされた場合 7.24 t

4 衛生用紙関係

年間衛生用紙生産量「日本全体での衛生用紙生産量、年間約1,795,000t (約 14 kg/人・年)と仮定した場合」



(2) 衛生用紙を減量化した場合の重量(試算)

	5% 減量化	10% 減量化	15% 減量化	20% 減量化	25% 減量化	30% 減量化
減量化量	50.70	101.40	152.10	202.80	253.50	304.20

啓発活動等により10%の減量化がされた場合 101.40 t

1~4について10%の減量化がされた場合、可燃ごみが減量と思われるの総量 243.61 t

※3・4については、生産量÷日本人口で算出

5 レジ袋関係

年間レジ袋使用枚数「日本全体でのレジ袋使用枚数、年間305億枚（約 260 枚/人・年）レジ袋の重さを約 8 gと仮定した場合」

※試算（南信州レジ袋削減推進協議会ホームページより）

伊那市でのレジ袋年間使用枚数(試算)  
約 18,831,280 枚  
人口( 72,428 人× 260 枚)

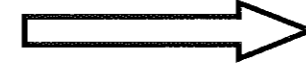


伊那市でのレジ袋年間重量(試算)  
約 150.65 t

レジ袋をもらっている率(県内)(毎回+時々)  
72.3 %  
(財)長野県経済研究所 平成19年調査



レジ袋の辞退率を60%まで引き上げた場合の減少量(伊那市試算)  
48.66 t  
(人口×(72.3%-40%)×260枚×8g)



レジ袋の辞退率を60%まで引き上げた場合の減少量(伊那市試算)  
48.66 t

6 発泡スチロール食品容器関係(トレー・ラーメンカップ・納豆容器・弁当容器等)

発泡スチロール食品容器(トレー・ラーメンカップ・納豆容器・弁当容器等)の生産量「日本全体での生産量、年間約14万t（365枚/人・年）トレー1枚の重さを約 3 gと仮定した場合」

(1)伊那市での使用量(試算)

※試算(発泡スチレンシート工業会ホームページより)

伊那市でのトレー等年間使用枚数(試算)  
約 26,436,220 枚  
人口( 72,428 人× 365 枚)



伊那市でのトレー等年間重量(試算)  
約 79.31 t

(2)トレー等を減量化した場合の重量(試算)

単位:t

	5% 減量化	10% 減量化	15% 減量化	20% 減量化	25% 減量化	30% 減量化
減量化量	3.97	7.93	11.90	15.86	19.83	23.79



啓発活動等により10%の減量化がされた場合  
7.93 t

5, 6について減量化がされた場合、資源プラスチックが減量すると思われるの総量  
56.59 t

7 ペットボトル関係

年間ペットボトル販売量「日本全体でのペットボトル販売量、年間約571,363t（約 160 本/人・年）ペットボトル1本の重さを約 27 gと仮定した場合」

(1)伊那市での使用量(試算)

※試算(年間販売量、1本当りの重量はペットボトルリサイクル推進協議会より)

伊那市でのペットボトル使用量(試算)  
約 11,588,480 本  
人口( 72,428 人× 160 本)



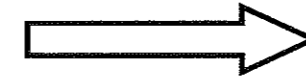
伊那市でのペットボトル年間重量(試算)  
約 312.89 t

注:1本当り重量については従来品

(2)ペットボトルを減量化した場合の重量(試算)

単位:t

	5% 減量化	10% 減量化	15% 減量化	20% 減量化	25% 減量化	30% 減量化
減量化量	15.64	31.29	46.93	62.58	78.22	93.87



啓発活動等により10%の減量化がされた場合  
31.29 t

7について10%の減量化がされた場合、ペットボトルが減量すると思われるの総量  
31.29 t

総量  
331.49 t